

「工作機械と IoT ～JIMTOF2016 に見るものづくり技術の進化～」

開催期日：平成28年12月 7日（水）

申込締切：平成28年11月30日（水）

11月17日～22日に東京ビッグサイトで開催される「第28回日本国際工作機械見本市」(JIMTOF2016)で披露された工作機械技術の最新動向について、工作機械業界を代表する研究者・企業の方々が「JIMTOF2016は2014年から何がどう進化したのか」や、今年のキーワードである「モノのインターネット (IoT)」などに触れつつ、工作機械や製造現場が今後どう変化するのかについて解説します。本講習会は、JIMTOF2016で見られた技術トレンドと合わせ、工作機械技術の最先端についての知見を高めていただける情報が満載です。多くの方のご参加をお待ちしております。

日時：平成28年12月7日（水）10時00分～17時30分（名刺交換会～19時00分）

会場：東京理科大学 葛飾キャンパス 講義棟6階603教室（東京都葛飾区新宿6-3-1）

\*JR常磐線・金町駅から徒歩8分/京成金町線・京成金町駅から徒歩10分

\*会場 URL：<https://www.tus.ac.jp/news/katsushika/access/index.html>

司会：林 偉民（群馬大学）、高口 順一（ベッコフオートメーション）、芳賀 崇（ニュースダイジェスト社）

次 第：（予 定）

| 時間                   | 題 目                          | 内 容  | 講 師   |
|----------------------|------------------------------|--|---|
| 10:00～10:05          | 挨拶（5分）                       |  |   |
| 10:05～11:00<br>（55分） | これからの“ものづくり”と工作機械のあるべき姿（Ⅰ）   | ものづくりに直接的に関わる「個の量産」、 「スマートファクトリー」などを目指すインダストリー4.0を中心に、これからの“ものづくり”について概観し、これらに対応するために動き始めた工作機械技術の動向について解説するとともに、今後のあるべき姿について考える。 | MAMTEC 代表<br>上智大学名誉教授<br>清水 伸二              |
| 11:00～11:55<br>（55分） | これからの“ものづくり”と工作機械のあるべき姿（Ⅱ）   |  |   |
| 11:55～13:00          | 昼 食（65分）                     |  |   |
| 13:00～13:50<br>（50分） | オープン型プラットフォーム「フィールドシステム」について | 米国シスコシステムズ、米国ロックウェル・オートメーション、プリファード・ネットワークス（PFN）との“4社連合”で開発する、IoT時代への取り組みについて解説する。   | ファナック株式会社<br>FA事業本部ソフトウェア研究所 技師長<br>須藤 雅子   |
| 13:50～14:40<br>（50分） | 「iSMART Factory」から読み解く最新技術   | 自社工場に展開している「iSMART Factory」を中心に、工場の生産性向上を支援するさまざまな技術について解説する。  | ヤマザキマザック株式会社<br>技術本部 ソリューション開発部 主席<br>村木 俊之 |
| 14:40～14:50          | 休 憩（10分）                     |  |   |
| 14:50～15:40<br>（50分） | 工作機械メーカーのIoTに関する取り組み         | 工作機械へのIoT応用に関連して、センシング技術や遠隔モニタリングなどによる工作機械の性能・品質向上を図る取り組みについて紹介する。   | DMG森精機株式会社<br>開発製造本部<br>専務執行役員<br>藤嶋 誠      |
| 15:40～16:30<br>（50分） | JIMTOF2016に見る制御手法の最新動向       | IoT時代に対応する次世代型工作機械のあるべき姿について、いわば「工作機械のロボット」化がどれだけ進んでいるかとの観点から、工作機械制御の最新技術について解説する。   | 慶應義塾大学<br>理工学部システムデザイン<br>工学科 准教授<br>柿沼 康弘  |
| 16:30～16:40          | 休 憩（10分）                     |  |   |
| 16:40～17:30<br>（50分） | 知能化技術の最前線～IoTで生きる知能化         | 工作機械の知能化に関するトップランナーとして、工作機械とIoTの関わりについて解説する。   | オークマ株式会社<br>常務取締役<br>家城 淳                   |
| 17:30～19:00          | 名刺交換会 交流会（参加費無料）             |  |   |

主催：公益社団法人 精密工学会 企画：事業部企画第2グループ

協賛（予定）：SME 東京支部/応用物理学会/大田区産業振興協会/型技術協会/計測自動制御学会/研削砥石工業会/研磨布紙協会/自動車技術会/全日本プラスチック製品工業連合会/素形材センター/ダイヤモンド工業協会/電気加工学会/砥粒加工学会/日本オプトメカトロニクス協会/日本MID協会/日本金型工業会/日本機械学会/日本機械工具工業会/日本木型工業会/日本金属学会/日本金属プレス工業協会/日本光学測定機工業会/日本工作機械工業会/日本合成樹脂技術協会/日本材料学会/日本精密機械工業会/日本セラミックス協会/日本塑性加工学会/日本鍛造協会/プラスチック成形加工学会

★協賛団体にご所属の方は会員価格にてご参加いただけます

定 員：60名（先着順で定員になり次第締切ります）

参加費：会 員（賛助会員および協賛団体会員を含む）22,000円、非会員32,000円【会員・非会員・学生非会員とも講習会テキスト代含む】  
学生会員 無 料（講習会テキストは別途、ただし開催日当日は参加の学生会員に限り2,000円で購入可）  
学生非会員 7,000円

\*参加費・講習会テキスト代とも消費税を含みます。

資 料：講習会テキストのみ、または聴講者で2冊以上ご希望の場合、1冊5,000円

申込方法：ホームページ（[https://www2.jspe.or.jp/form/koshukai/koshukai\\_form.html](https://www2.jspe.or.jp/form/koshukai/koshukai_form.html)）からお申込み下さい。

申 込 先：公益社団法人 精密工学会（〒102-0073 東京都千代田区九段北1-5-9 九段誠和ビル2F、電話03-5226-5191、Fax03-5226-5192）